

# コントローラーのエラーメッセージ

※コントローラーのアラームメッセージは、コントローラー内のブザーの断続音回数と、操作スイッチのランプの点滅回数で異常をお知らせする機能です  
アラームは操作スイッチの「停止」を押すと止まり、運転モードにもどります

## アラーム1回（電流トリップ）

原因：巻取りBOX（モータコネクター部分）が水に濡れて短絡を起こしている。  
処置：カバーやコーキング等で水濡れ防止対策をしてください。  
頻繁に起る場合は電源をOFFにし取扱店にご連絡ください。

## アラーム3回（エンコーダー逆相）

原因：エンコーダー線・モータ線の誤配線。  
処置：コントローラー扉裏面の配線図にしたがって配線を確認ください。

## アラーム4回（エンコーダータイムオーバー）

原因：何か引っ掛かったり、風が強く負荷がかかっている。  
エンコーダーコネクターが外れかかっている。  
定格電源電圧がきちんと来ていない。  
処置：負荷となっているものを取り除いてください。  
エンコーダー線（コネクター）を一旦外し奥まで接続する。  
一次側電線のサイズ大きくする。配線の距離を短くする。

## アラーム5回（運転タイムオーバー）

原因：何か引っ掛かったり、風が強くて負荷がかかっている。  
定格電源電圧がきちんと来ていない。  
処置：負荷となっているものを取り除いてください。  
一次側電源線のサイズを大きくする。配線の距離を短くする。

## アラーム6回（高電圧異常）

原因：一次側の電源電圧が規定値よりも高くなっている。  
処置：頻繁に起る場合は取扱店にご連絡ください。

## アラーム7回（CPUエラー）

原因：電氣的ノイズによる誤動作  
ノイズの原因としては、コントローラー内の基板上に動力線（モータ線や電源線）が通っている。  
一次側電源より多大なノイズが乗ってきている。  
コントローラー内部に現地で特殊リレー回路を組み込んでいる。  
処置：動力線は基板金具の左外側を通してください。  
サージアブソーバー及びスパークキラー等でノイズ対策を行ってください。  
尚、場合によってはノイズフィルターも装着してください。

## アラーム8回（エンコーダー設定エラー）

原因：上下限停止位置が設定されていない。  
エンコーダーコネクターが外れている。  
処置：上下限停止位置設定を行ってください。  
エンコーダー線（コネクター）を一旦外し奥まで接続する。

処置をしても直らない場合や、頻繁にアラームが鳴る場合は、取扱店までご連絡ください  
ご連絡頂く際にコントローラーの扉裏のシールにある「型式」と「製造番号」をお知らせ  
ください